



1月12日

令和7年 ハタチの記念式典

キッセイ文化ホール

梓川地区の皆さん



梓川の 世帯数・人口

世帯数	4,834戸
人口	12,057人
男	5,996人
女	6,061人

(令和7年.1.1現在)

梓川図書館訪問記

梓川図書館は、平成24年に建てられた松本市で一番新しい図書館です。蔵書は約56000冊で、梓川図書館にない本は、市内の図書館から取り寄せることが可能です。

絵本コーナーには床暖房が完備されており、親子で快適な時間を過ごせます。無料WiFiもあり2階の学習席コーナーは調べものや勉強などに集中して取り組める環境です。

塩原正秀図書館長は「図書館では、図書の貸し出しだけでなく、おはなし会、クリスマス会、落語会などのイベントや季節ごとの飾りつけにも力を入れていきます。図書館においていただき、雰囲気味わっていただければ」と話していました。

本や資料探しで困ったときはスタッフの方が丁寧に対応してくれます。まだ行かれたことのない方は一度訪れてみてください。



開館時間 午前10時～午後6時
 休館日 月曜日・第4金曜日・祝日



夏のスペシャルおはなし会
(ヤギとのふれあい)



梓川図書館の皆さん

南北条の道祖神祭り

11月24日(日) 南北条町会
 こども会は、道祖神祭りを5年ぶりに開催し、一年の収穫に感謝をして祝いました。



記念にパチリのほりには「大正十五年」の文字

まずは小学生と保護者が協力して道祖神の両側にのぼり旗を建て、しめ縄を張って飾りつけます。次に収穫した作物や炊き込みご飯をお供えしました。

慣例では公民館で調理をし、お供えと同じメニューのお昼御飯を食べる行事でしたが、今回は皆でおやつを食べ、役員が用意してきてくれた炊き込みご飯のおにぎりをそれぞれ持ち帰りました。

参加した小学生からは、「こういう行事は続けていったほうがいいと思った」「皆と公民館で食べて楽しかった」などの声が聞かれました。コロナ禍を経て、行事の縮小・中止が多くみられますが、子どもたちは地域の伝統行事が存続することを願っていました。

第38回梓川文化祭

梓秋祭

芸能祭・音楽祭が11月10日(日)に開催され、多くの来場者でにぎわいました。

芸能祭

午前中に梓川福祉センターで6団体が出演して行われました。子どもたちの可愛らしいダンスやフラダンス、楽しい歌と演奏など、さまざまなお楽しみが盛り込まれていました。トリを務めた梓川中学校吹奏楽部の演奏は、二人組ダンスユニットとのコラボレーションで大いに盛り上がり、大好評の中、幕を閉じました。

音楽祭

午後からは梓川公民館で女性コーラスグループ、コール・アカデミアの美しい歌声が披露されました。前半は「春よ、来い」「いい日旅立ち」など懐かしい曲が、後半は「紅葉」などの童謡・唱歌を会場の観客と一緒に合唱し、楽しいひと時を過ごしました。

イベント

公民館駐車場では地元の特産や飲食物の販売が行われました。中でも三重県御浜町のミカンが午前中に売り切れてしまうほど大人気で、買いそびれて残念がる人の姿が見られました。バルーンアート体験教室や緊急車両の乗車体験なども行われ、子どもたちは楽しんでいました。

美術展

11月7日(木)から10日(日)まで梓川アカデミア館で開催され、期間中に約340人が来場しました。梓川地区で活

▶美術展 力作の数々



動する12団体から、絵画、短歌、書、工芸作品など約450点が展示されました。来場者か



▶音楽祭 美しいハーモニー

らは「素敵な作品が多く、一回の展示だけではもったいない」との声がありました。



▶バルーンアート体験教室

▶芸能祭 吹奏楽とダンスのコラボ



▶にぎわった出店



松本市消防団紹介



第38分団 斎藤和亮 分団長

第38分団は梓川地区の上大妻・南大妻・北大妻の7町会を管轄しております。

消防団の活動としては、火災時の消火活動以外にも、火災予防の広報・水害時、地震時の対応・行方不明者の捜索など、多岐にわたっております。また近年の防災意識の高まりにより、各町会とも有事に備え意見交換の場も増えてきており、起きてしまった災害を最小限の被害にとどめることを目指し、各関係機関と連携し活動しております。

消防団活動の魅力としては、年代を超え人との繋がりができることや、得た知識が結果として家族を守ることにつながることではないでしょうか。団員は基本的に各地区出身の有志によって構成されておりますが、近年定員に満たない状況が続いております。まずはお気軽にお問い合わせいただければと思います。